

『児童発達支援センターぱおってどんなところ？』

ことばがゆっくりみたいだけど…

歩くのが遅いなあ…

集団活動が苦手なのかな…

お子さんの発達が
気になったら

ぱおに
相談してみませんか？



言い聞かせるのが大変…

ちょっと他の子と違うみたい…

落ち着いて授業を
受けられないなあ…

お子さんの成長や発達で心配なこと
不安なことはありませんか？

児童発達支援センターぱおでは発達
につまずきや遅れがあるお子さんを対
象に相談・通所を通して発達の支援を
行っています。



**気になることがありましたら
まずはご相談ください。**

『ぱおではどんなことをしているの？』

相談支援

総合相談

- ・お子さんの発達に関する相談を行います。
- ・アセスメントを行い、必要な支援を一緒に考えます。
- ・お子さんの状況に合わせて、支援員、心理士、理学療法士 (PT)、作業療法士 (OT)、言語聴覚士 (ST) による個別支援や小集団による支援を行います。
- ・必要に応じてぱおの通所支援、他事業所、医療機関等をご案内します。

計画相談支援・障害児相談支援

- ・障害福祉サービスや障害児通所支援等の利用に向けての相談と障害児支援利用計画作成、定期的なモニタリングを行います。



対象年齢：0歳～18歳 月曜日～土曜日 9：00～18：00

障害児通所支援

※利用にあたっては通所受給者証が必要です

児童発達支援

未就学児を対象に小集団や個別の発達支援を行います。

- 通園 (日々通園、併用通園、指定日通園)
- グループ支援 ★月2回程度
- 個別支援 ★月1～2回程度

対象となるお子さん (3～5歳児)

- ・発達に遅れや偏り、特性、心配がある
 - ・医療的ケアや重度の障害がある
- ※お子さんの状況に応じたサービスを提供します。

放課後等デイサービス

(学校に就学している児童)

就学児を対象とし学校生活の様々な
場面でつまずきのあるお子さんに対
して個別・グループ支援を行います。
★月1～2回程度

保育所等訪問支援

集団生活に適應できるようにスタッ
フが保育所等へ訪問し、お子さんや職員
に対して集団生活適應のために専門
的な支援を行います。
★月2回程度

居宅訪問型児童発達支援

医療的ケアや重度の障害を有するお
子さんでかつ外出が困難なお子さん
に対して自宅に訪問して支援を行
います。
★月2回程度

